

「みなさんへ」

安倍政権は国民を苦しめてばかり

政治を変えましょう

日本共産党が伸びれば 政治は必ず変わります

アベノミクス II 「アブナイミックス」

安倍政権は「この道しかない」と言って、アベノミクスをさらに進めようとしています。

「アベノミクス」とは、大企業がもうかれれば、やがて庶民もうるおうというもの。

ところが、市民の暮らしはうるおうどころか、格差拡大、景気悪化をもたらしています。市内の納税者の4割は、年収200万円以下のワーキングプアに働く貧困層です。最大の原因は非正規雇用の拡大です。また、市内中小企業の3分の2は、赤字経営です。アベノミクスのおかげもありません。さらに進めたら危険。アベノミクスは色々危ない「アブナイミックス」です。

消費税10%は中止に 絶好のチャンスです

今年4月、自民・公明・民主は、「社会保障のため」と言って消費税8%を強行しました。加須市民に27億円もの増税を押しつけました。商店街では、「客が減った」「10%になったら廃業だ」と怨嗟の声が広がっています。では、社会保障はよくなったのでしょうか。年金はどんどん下がり、介護保険は改悪のオンパレードです。社会保障はよくなるどころか、全面改悪で市民の負担増は7億円にのぼります。消費税8%と合わせると34億円もの負担増です。

声をあげるのは今！

消費税に頼らない別の道

消費税を上げなくても、経済を立て直し、社会保障を充実することができます。

- ① 税制改革—20兆円
富裕層と大企業に自分の負担を求めます。
- ② 経済改革—20兆円
大企業の内部留保の一部を活用し、国民の所得増で税収を増やします。

◎ 日本共産党は、この2つの改革で社会保障などの財源をつくり出します。



日々情報を
発信中です

日本共産党加須市議団HP

検索

さえきよしえ活動日記

検索

ご意見ご要望はさえき議員へ 加須市上種足1322-1 Tel 0480-73-1607

メール saeki-peace@plum.ocn.ne.jp



生活相談
お気軽に

埼玉一の米どころ



米農家が緊急集会 「米作ってメシ食えない！」

加須市は埼玉一の米どころ。ところが、今年は米価の大暴落で、米農家は悲鳴を上げています。

「みんなで集まって埼玉一の米どころを守ろう」―先月30日、パストラルかぞに米農家が集まって「米価暴落対策を求める緊急集会」を開催しました。会場には、県内有数の大規模農家をはじめ稲作農家が多数集いました。市内有力者からメッセージも寄せられました。

集会では農業者が次々に発言。米を50畝作っている生産者は「昨年は害虫被害で1千万円、今年は米価暴落で1千万円の減収。農業の担い手をめざし、若者が実習に励んでいるが夢を打ち砕いている」と肩を落としました。43畝の耕作者は「会社を辞めて農業に就いた人に給料が払えない」と発言しました。

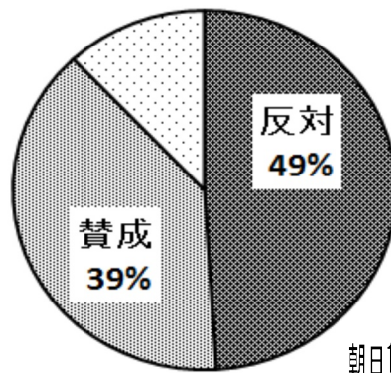
集会は最後に、参加者全員で「集会アピール」を採択。今後、このア

県知事・農水省に要請へ

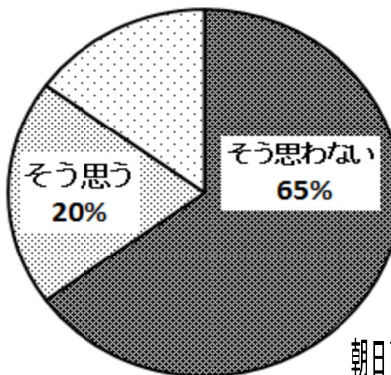
ピールを県知事や農林水産省に届け、「過剰米の買い上げ」「需給調整」「直接支払交付金の半減撤回」など要請することを確認し合いました。

元気が出る、実り多い集会となりました。日本共産党は、引き続き、農業者と力を合わせ、希望持てる農業を確立するため力を尽くします。

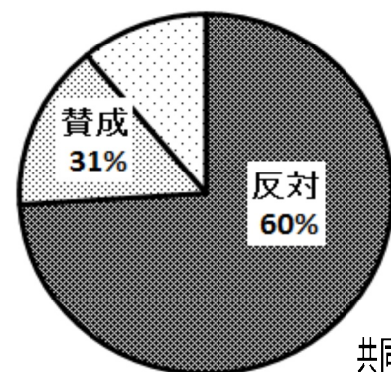
消費税10%



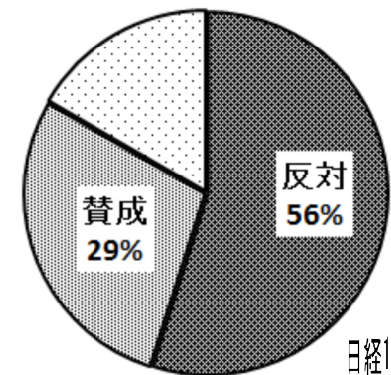
アベノミクスは賃金や雇用に結びついているか



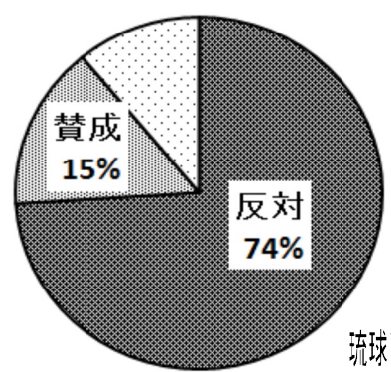
集団的自衛権行使容認



川内原発・原発再稼働



普天間基地の辺野古移設



これが民意です

安倍政権は国民の声を聞かずに暴走を続けています。これを今後も許すのか、今はど問われている時はありません。日本共産党は、国民とともに政治を前にすすめる政党です。力合わせて民意が生きる、「国民が主人公」の新しい政治をつくりましょう。このことを心から呼びかけます。国民ひとりひとりの命が輝く政治を実現するため、日本共産党は全力で頑張ります。よろしくお願いします。

共産党は国民とともにすすめます

- ① 消費税10%はきっぱり中止
- ② アベノミクスは失政
- ③ 戦争する国づくり反対
- ④ 原発の再稼働ストップ
- ⑤ 新基地建設ストップ